

どんな部ですか？

基本理念

未知への憧れを実現し、仲間と感動を共有する

行動指針

- 四季を通じてオールラウンドに山を楽しむ
- 心技体を磨き、安全登山に徹する
- 自然を愛し、その心を広める
- 一体感を育み、活力あるクラブをつくる

沿革

1959年に創立された歴史ある部です。

部員

23年2月時点 45名。年齢層は20歳代から60歳代まで幅広く、活動のスタイルは様々です。

活動

【山行】春・夏・冬の年3回の長期連休中の合宿、定例山行を行っており、個人山行も盛んです。07年末から翌年頭にかけて、アフリカ大陸の最高峰・キリマンジャロへの登頂を果たし、現地での植樹や文具の贈呈などを行いました。以来、活動の幅を海外登山やボランティア活動へも広げています。

【集会】山行報告、計画、行事情報などを共有する場として、集会を行っています。集会は、原則毎月第2木曜日午後7時から9時まで、現在はWebミーティングで行われています。毎月15-20名が参加しています。山行記録や集会の議事録はWebでも公開されていますので、よければご覧ください：<http://densoalpine.com/>

入部のメリットは？

自由にスタイルを選べる

山岳部の活動にはいろいろなジャンルがあります。登山（日帰り、テント泊、ピストン、縦走）、岩登り、沢登り、山スキーもあります。どんなスタイルでも、ともに楽しむ仲間が見つかるでしょう。あなたの興味に応じて、登山の幅は大きく広がります。

メンバーが集まりやすい

同じ社員同士なので休みは大体同じ。つまり共に出かけるメンバーが集まりやすいというメリットがあります。会社をまたいでいろいろな組織に属する部員から成るサークルではなかなかこうはいきません。

トヨタグループの行事に参加できる

デンソーは、トヨタグループ主要 5 社からなる全トヨタ山岳連盟の一員です。合同での登山をはじめ、主な行事に救急医療・スキー・岩登りの各講習会があります。トヨタ自動車、アイシン精機、豊田自動織機、豊田中央研究所の各山岳部メンバーとの、会社の枠を超えた交流は刺激にもなることでしょう。

困ったときに助けてもらえる

もしあなたが、「どんな道具を買えばいいかわからない」「どの山から登ったらいいかわからない」と思っていたら、当部の経験豊富な先輩があなたに助言をしてくれるでしょう。最初は誰もが初心者、それは先輩部員も同じでした。

部の備品を利用できる

山行パーティが共同で使う機材、テント、ロープ、クッカー、トランシーバー、ビーコンなどは部の備品として本社の部室に保管され、部員はだれでも利用することができます。購入費用は主に部員の年会費(3000 円)から拠出し、会社(電友会)からの補助も受けています。

安全への対策が万全

登山者が最も留意すべきことは、安全です。地図の読み方や、気象予報の勉強会を開き、山行のたびに計画をチェックして、遭難や事故を予防しています。また万一に備え、山に出かける部員は救助救援に備えた専門の山岳保険に加入するとともに、連絡網を作り救援体制を整えています。

集会に気軽に参加できる

月 1 回の集会には、本社以外の方にも気軽に参加していただいています。メンバーが各自の経験をもとに今後の山行計画を吟味したり、山行の思い出や写真を披露したり、楽しいひと時です。また内容は Eメールでも展開されますので、たとえ出席できなくても心配はいりません。

入部するには？

まずは、集会にご参加され、部の雰囲気を実際に感じていただくのがいいでしょう。

お気軽に、下記までご連絡ください。

代表: 小田 修三

email: 会社 shuzo.oda.j7c@jp.denso.com / 自宅 shuzo.oda.3@gmail.com

質問がある場合もこちらに問い合わせてください。

入部を決意された暁には、あなたのレベルにあった歓迎山行を開催させていただきます。新人の特典として、初年度年会費無料です。部員一同、あなたの入部をお待ちしています。